

SCOPIA PathFinder Firewall & NAT Solution



SCOPIA PathFinder Offers Both a Near-end (Enterprise Network) and Far-end (Remote Site) Solution



さまざまなファイアウォール、エンドポイントおよびゲートキーパと動作

既存のファイアウォールを変更することなく、セキュリティレベルを維持します。また全ての H.323 標準ベースエンドポイントおよびゲートキーパをサポートします。さらに全ての RADVISION ECS ゲートキーパ*の特徴: ダイヤルプラン、階層管理、会議探索、CDR レコードおよび統合に関する API の強化



容易な展開

DMZ セグメント内において PathFinder クライアントはネットワーク上の汎用コンピュータにもインストール可能です。また既存のファイアウォール、ゲートキーパーおよび TV 会議エンドポイントをそのまま利用することができ、ダイヤルプランや E.164 番号の変更も不要です。



堅牢・安全性

強化された Linux OS サーバ、また、クライアントはアクセス制御を内蔵し悪意あるデバイスからの攻撃を防止、AES 暗号化およびクライアント認証によって堅固なセキュリティと安心を管理者に提供します



拡張性・分散性

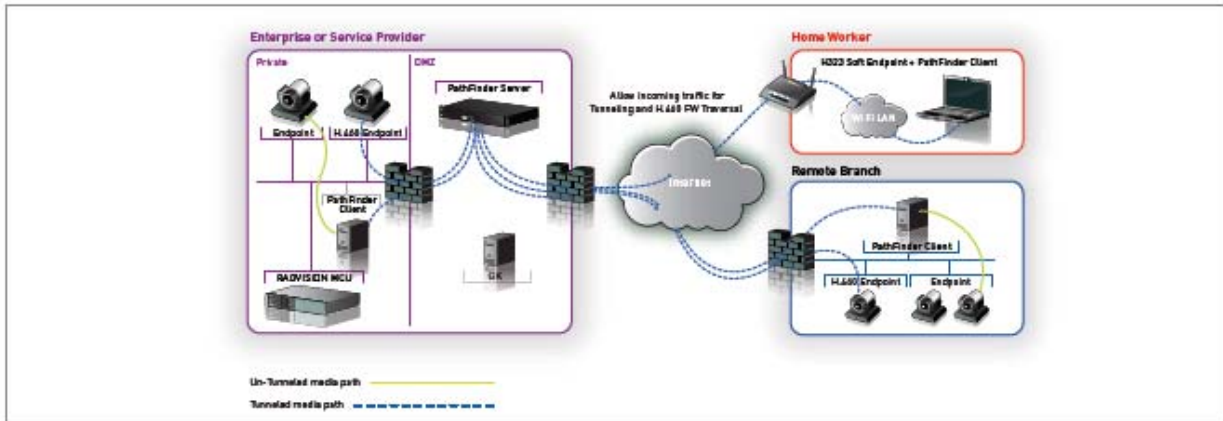
1つの PathFinder クライアントで複数のエンドポイントに対応し、PathFinder サーバは処理能力向上およびバックアップを目的とした隣接関係を組むことが可能です。また、プライマリサーバ障害時には、クライアントをバックアップサーバに自動的に迂回します。



H.460 標準準拠

PathFinder は、H.460 標準準拠の最新 TV 会議ファイアウォールトラバーサル技術を提供します。

* RADVISION ECSゲートキーパに関しては、ECS Gatekeeperのデータシートをご参照ください。



SCOPIA PathFinderの典型的な展開 サーバーは、企業内のDMZに配備されクライアントは各々のリモートよりアクセス

SCOPIA PathFinder の特徴

SCOPIA PathFinder サーバ

- ・ 安全性 - 強化された Linux プラットホーム (RADVISION カスタマイズ)
- ・ 1U シャーシ
- ・ 大規模企業・拡張性のあるサーバ ネーバリング

管理

- ・ 簡易的な管理向けウェブ インターフェース
- ・ ユーザ管理は役割ごとにユーザとクライアントの定義
- ・ 全ての接続クライアントのモニタ
- ・ クライアント詳細、エンドポイント登録、アクティブコールの表示
- ・ クライアントの接続・切断
- ・ 複数のレベルで設定可能なコールログ
- ・ 管理者によるトンネリングポートの指定が可能

iVIEW 追加の管理機能

- ・ 集中管理されたビデオ会議インフラ
- ・ リアルタイムモニタ
- ・ リアルタイムアラーム通知の処理を強化
- ・ 集中管理型ログ収集

SCOPIA PathFinder クライアント

- ・ ソフトウェアは遠隔サイトのコンピュータでも展開可能
- ・ 1つのクライアントで複数のエンドポイント対応
- ・ ソフトウェア エンドポイントと同一のコンピュータへ展開可能
- ・ オプションで複数サーバへの障害迂回
- ・ 管理者がセキュリティメカニズムの定義 - クライアント経由でのどのデバイスのアクセス許可設定
- ・ H.323 エンドポイント対応
- ・ エンドポイントを組み込める (プロジェクトベース)
- ・ クライアント認証 - それぞれのクライアントはサーバで管理された専用のパスワードを使用

SCOPIA PathFinder 製品仕様

機能性

- ・ 最大同時 80 コールまで
- ・ デバイス登録 最大 480 まで

- ・ 多重化メディア対応のため H.460.18/.19 準拠
- ・ コールのプライバシーのため AES 暗号化
- ・ 近端 (企業ファイアウォール/NAT) と遠端 (遠隔サイト) ファイアウォール対応
- ・ ダイアルプラン対応
- ・ 従来の NAT、ファイアウォールをそのまま利用可能
- ・ 企業向けゲートキーパ対応 - 遠隔サイトへローカルゲートキーパの展開が可能
- ・ 設置・展開が容易
- ・ サービスプロバイダや企業向けに最適

クライアント要求

- ・ Microsoft Windows2000 Professional/2000 server/2003 server/2008 server/Windows Xp/Windows Vista/Red Hat 9.0 デスクトップバージョン、Red Hat Enterprise Linux ES release 4
- ・ Intel Pentium IV, 2GHz 以上のプロセッサ
- ・ 256MB RAM
- ・ 50MB ハードディスクスペース

インターフェース

- ・ 組み込みデュアル Broadcom Gigabit1 NICs
- ・ 1 x RS232 シリアルインターフェース (背面)
- ・ 4 x USB (前面 x2、背面 x2)

PathFinder シャーシ

- ・ 高さ: 43mm 幅: 447mm 奥行: 546mm
- ・ 19-inch, ラック搭載型ユニット
- ・ 100-240 VAC, 50/60Hz 自動検出

環境

- ・ 動作温度: 10°C ~ 35°C
- ・ 保管温度: -40°C ~ 65°C
- ・ 相対動作湿度: 20% ~ 80% 結露なきこと
- ・ *1 時間あたり最大 10%以内の変動
- ・ 相対保管湿度: 5% ~ 95% 結露なきこと

RADVISION製品についての詳しい情報は、販売代理店、リセラーあるいはウェブサイト www.radvision.co.jpから入手することができます。

RADVISION について

RADVISION LTD. (Nasdaq: RVSN) は、ビジュアル通信、ビデオ会議、ビデオ電話、ビデオ ポータル、および他のビデオ ベースのサービスの製品および技術を提供する業界トップの企業です。RADVISION には、IP 有線と近年のブロードバンド ワイヤレスの両方のサービス プロバイダ市場で、マルチメディア通信ソリューションを先駆してきた実績があります。世界各国の IP および 3G 機器の開発者、エンタープライズ ネットワーク、有線およびモバイル サービス プロバイダにソリューションを販売することで、今日何百万人もの人々がさまざまなネットワーク上で、RADVISION のビデオ会議、ビデオ テレフォニ、ソフトウェア開発ソリューションに基づいて、またこのソリューションに関連して、開発された製品やソリューションを使用して通信を行っています。

www.radvision.co.jp

ラドビジョン・ジャパン

東京都台東区台東1-32-8

清鷹ビル 3階

電話: 03-5816-8950

FAX: 03-5816-8955

e-mail: infoJAPAN@radvision.com

USA/Americas

T +1 201 689 6300

F +1 201 689 6301

infoUSA@radvision.com

APAC

T +852 3472 4388

F +852 2801 4071

infoAPAC@radvision.com

EMEA

T +44 (0) 20 8757 8817

F +44 (0) 20 8757 8818

infoUK@radvision.com

製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。このドキュメントは、明示的に同意がない限り、契約書またはライセンスの一部として使用することはできません。RADVISION SCOPIA 100/400は RADVISION, Ltd. の登録商標です。すべての商標は承認されています。All rights reserved. © 2009 RADVISION, Ltd. Rev A 05-09

